

## あきれたサーカス (1939)

YOU CAN'T CHEAT AN HONEST MAN

メディア 映画

ジャンル

製作国 アメリカ

色彩 B&amp;W

時間 79分

初公開日 不明

## 【解説】

大学に通う息子と娘を持つ弱小サーカス団長ウイプスネード（フィールズ）は、差し押さえから逃れながら地方興行を続ける。全く鼻持ちならない人物で、団員みんながそのカミナリを恐れていた。特に犬猿の仲なのが、腹話術師エドガー（バーゲン）の人形チャーリーとの間柄で、この悪口と悪戯の応酬が本篇の笑いの軸となる。全体に他愛のないドタバタだが、バーゲンの芸は冴えていて、団長の娘ヴィッキーに惚れてしまった彼とチャーリーとのやりとりは、ウィットに富んで大変おかしい。人形を使ったギャグはどれもなかなかで（チャーリー以外にもモーティマーという、まさに木偶の坊なキャラクターも登場する）、特に猛獣使いのライオンに喰われたかと思いきや、ワニの口の中だったという所など幼稚ながら笑えた。結局、ヴィッキーは兄の企みで同窓生の金持ちのボンボンと結婚させられそうになるお定まりの展開で、それを式に招かれた父がぶち壊しにする。フィールズは持ち前の下品さを全開に上流を嘲笑うが、卓球に夢中になってそれがテニス規模の闘いになるくだりなど、単純に視覚に訴える箇所の方がやはり面白い。監督は職人マーシャル。ともかくバーゲンの芸をみる作品である。

## 【クレジット】

監督	ジョージ・マーシャル	George Marshall
製作	レスター・コーワン	Lester Cowan
原案	チャールズ・ボーグル	
脚本	ジョージ・マリオン・J r	George Marion Jr.
	リチャード・マック	Richard Mack
	エヴェレット・フリーマン	Everett Freeman
撮影	ミルトン・クラスナー	Milton Krasner
音楽監督	チャールズ・プレヴィン	Charles Previn
出演	W・C・フィールズ	W.C. Fields
	エドガー・バーゲン	Edgar Bergen
	コンスタンス・ムーア	Constance Moore
	チャーリー・マッカーシー	
	メアリー・フォーブス	Mary Forbes